

# 初段 A-1

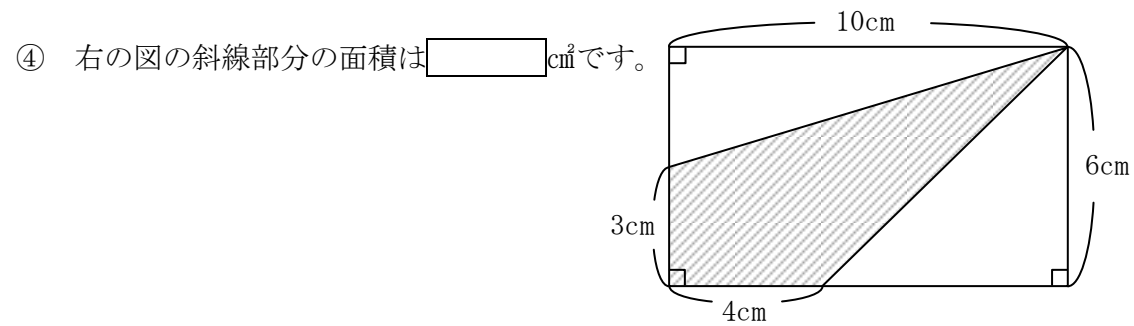
分 秒

次の□にあてはまる数を答えなさい。

①  $32 \div 16 + 4 \times 2 = \square$

②  $42 - 28 \div \square = 38$

③ ノート 3 冊と鉛筆 5 本の代金は合わせて 610 円です。ノート 1 冊と鉛筆 1 本の代金は合わせて 170 円です。ノート 1 冊の代金は□円です。



⑤ □1, □2, □3, □4 の 4 枚のカードで、2 けたの整数は□通りできます。

⑥ 100 を割ると 10 余るような整数は□個あります。

計算らん

①	②	③	④	⑤	⑥

①, ②は 1 点      ③~⑥は 2 点

# 初段 A-2

分 秒

次の□にあてはまる数、または、文字を答えなさい。

①  $3.4 + 6.6 \times 1.5 - 1.2 \div 0.3 = \square$

②  $41.08 \div (3.6 + \square) = 7.9$

③ 40円切手と60円切手を合わせて10枚買って520円払いました。このとき買った60円切手は□枚です。

④ 2kmの距離が縮図上で4cmなら、この縮図の縮尺は□です。

⑤ ある年の3月1日が月曜日とすると、その年の5月20日は□曜日です。

⑥ 50から100までの整数の中で4の倍数は□個あります。

計算らん

①	②	③	④	⑤	⑥

①, ②は1点 ③~⑥は2点

# 初段 A-3

# 分 秒

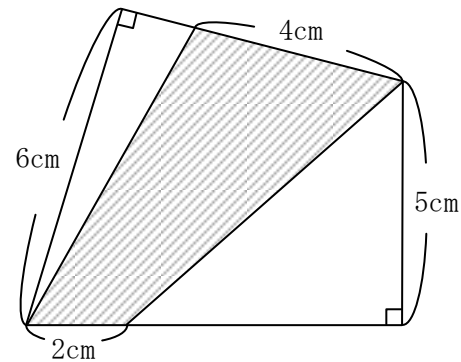
次の  にあてはまる数を答えなさい。

①  $1\frac{1}{2} - \frac{2}{3} \times \frac{9}{10} \div 1\frac{4}{5} =$

②  $2\frac{2}{5} - \frac{3}{4} \times$    $= \frac{13}{20}$

③ 1700 円のお金を A, B, C の 3 人に分けるのに、A は B より 250 円多く、B は C より 40 円少なくなるように分けました。このとき、A は  円受け取ったことになります。

④ 右の図の斜線部分の面積は   $\text{cm}^2$  です。



⑤  0,  1,  2 の 3 枚のカードで、3 けたの整数は  通りできます。

⑥ 面積が  $96 \text{ m}^2$  で、横が縦より 4m 長い長方形の縦の長さは  m です。

計算らん

①	②	③	④	⑤	⑥

①, ②は 1 点      ③~⑥は 2 点

# 初段 A-4

分 秒

次の□にあてはまる数を答えなさい。

①  $2\frac{1}{3} - \frac{1}{3} \div 0.75 \times \frac{3}{10} = \square$

②  $\frac{7}{12} \div 2\frac{4}{5} + \square \times 0.25 = 1$

③ ある数とその数の $\frac{1}{7}$ をたすと264になります。ある数は□です。

④  $2.5\text{ha} = \square \text{m}^2$ です。

⑤ 1, 5, 9, 13, 17, 21, ……の数列で、51番目の数は□です。

⑥ 3けたの整数で、4で割ると3余る数は□個あります。

計算らん

①	②	③	④	⑤	⑥

①, ②は1点 ③~⑥は2点

# 初段 A-5

分 秒

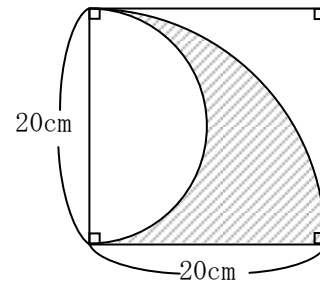
次の□にあてはまる数を答えなさい。

①  $18 - 9 \div 5 \times 10 = \square$

②  $(4 \times \square \div 12) \div 4 = 3$

③ みかんとを 1 人に 3 個ずつ配ると 3 個余ります。5 個ずつ配ると 7 個不足します。  
みかんは全部で□個あります。

④ 右の図で、斜線部分の面積は□ $\text{cm}^2$ です。  
ただし円周率は 3.14 とします。



⑤ □0, □1, □2, □3, □4 の 5 枚のカードで、2 けたの偶数は□個できます。

⑥ 75 を割ると 3 余り、115 を割ると 7 余る数の中で、最小の数は□です。

計算らん

①	②	③	④	⑤	⑥

①, ②は 1 点      ③~⑥は 2 点

# 初段 A-6

分 秒

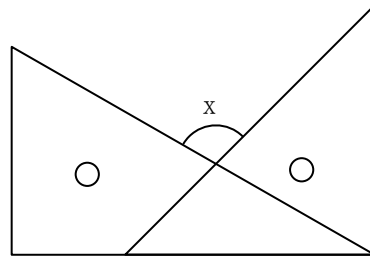
次の□にあてはまる数、または、文字を答えなさい。

①  $1.59 \div 5 + 1.28 - 0.28 \times 0.35 = \square$

②  $(\square - 10.6) \times 0.31 = 2.914$

③ 現在、よしお君は4才で父は30才です。父の年齢がよしお君の年齢の3倍になるのは、今から□年後です。

④ 右の図は1組の三角定規を組み合わせた図です。  
xの角度は□度です。



⑤ ある年の8月20日が木曜日とすると、この年の5月5日は□曜日です。

⑥ 2けたの2つの整数があり、その和は56、最大公約数は7です。このとき、大きい方の数は□です。

計算らん

①	②	③	④	⑤	⑥

①, ②は1点 ③~⑥は2点

# 初段 A-7

# 分 秒

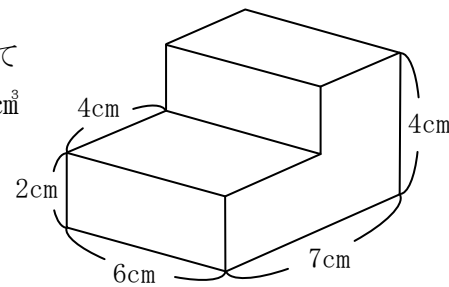
次の  にあてはまる数を答えなさい。

①  $8\frac{1}{6} - 3\frac{3}{5} \times \frac{3}{7} \div \frac{3}{14} =$

②  $\left(\frac{7}{10} - \text{  }\right) \times 1\frac{1}{3} = \frac{2}{5}$

③ A君の所持金はB君の所持金の5倍でした。その後、B君の所持金が480円増えたので、A君の所持金はB君の所持金の3倍になりました。現在のB君の所持金は  円です。

④ 右の立体はいくつかの直方体を組み合わせてできた立体です。この立体の体積は   $\text{cm}^3$  です。



⑤  $1, \frac{1}{3}, \frac{1}{5}, \frac{1}{7}, \dots$  で10番目の数は  です。

⑥ 20から50までの整数のうち、約数が3つである整数をすべてたすと  になります。

計算らん

①	②	③	④	⑤	⑥

①, ②は1点      ③~⑥は2点

# 初段 A-8

分 秒

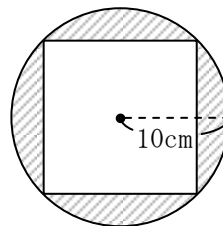
次の□にあてはまる数を答えなさい。

①  $\frac{4}{9} \times 1.5 - 0.875 \times \frac{2}{7} = \square$

②  $\frac{5}{8} + 0.75 \times \square - 0.75 = \frac{5}{24}$

③ Aさんはかき6個とみかん6個買って540円払いました。Bさんはかき8個とみかん2個を買って同じ540円を払いました。かき1個の値段は□円です。

④ 右の図のように、半径10cmの円の中に正方形がぴったりと入っています。斜線部分の面積は□ $\text{cm}^2$ です。ただし円周率は3.14とします。



⑤ □0, □1, □2, □3の4枚のカードで、2けたの奇数は□個できます。

⑥ □dlは1800の3%です。

計算らん

①	②	③	④	⑤	⑥

①, ②は1点 ③~⑥は2点



# 初段 A-9

分 秒

次の□にあてはまる数、または、文字を答えなさい。

①  $74 - 6 \times 4 \times 3 + 315 \div 9 = \square$

②  $25 - (18 - \square) \times 4 = 15$

③ □円の20%引きは、25%引きより200円高くなります。

④ 500mを縮尺25000分の1で表すと、□cmです。

⑤ ある年の4月9日(金曜日)から数えて100日目は□月□日□曜日です。

⑥  $\frac{3}{5}m$ は $\frac{2}{3}m$ の□割です。

計算らん

①	②	③	④	⑤	⑥
				月 日 曜日	

①, ②は1点 ③~⑥は2点

# 初段 A-10

分 秒

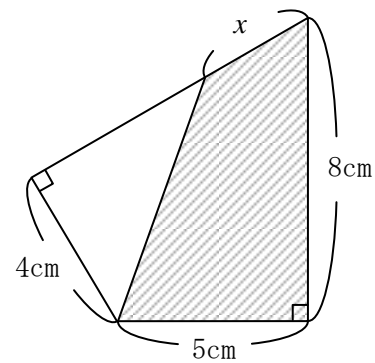
次の  にあてはまる数を答えなさい。

①  $58.6 \times 0.35 + 1.65 \div 0.25 =$

②  $(198.1 - 1.981) \div$    $= 19.81$

③ ご石を正方形に並べたら、そのまわりの個数は 52 個でした。ご石は全部で  個あります。

④ 右の図の斜線部分の面積が  $26 \text{ cm}^2$  のとき、 $x$  の長さは  cm です。



⑤  0,  2,  5,  7 の 4 枚のカードで、3 けたの偶数は  個できます。

⑥ A の  $\frac{3}{5}$  倍と B の  $\frac{3}{4}$  倍が等しいとき、A は B の  倍です。

計算らん

①	②	③	④	⑤	⑥

①, ②は 1 点      ③~⑥は 2 点

# 初段 A-11

分 秒

次の□にあてはまる数を答えなさい。

①  $3\frac{5}{13} \times 2\frac{3}{11} + 3\frac{7}{11} \div \frac{13}{44} = \square$

②  $\left(\square - \frac{3}{4}\right) \div \frac{5}{12} = \frac{3}{10}$

③ 入学試験をするのに、1 教室に入れる受験生の人数を 45 人ずつにすると 2 人が入れなくなり、50 人ずつにすると使用しない教室が 1 つできて、32 人しか入っていない教室が 1 つできました。受験生は全部で□人います。

④  $0.005 \text{ m}^3 = \square \text{ cm}^3$

⑤ 1, 4, 9, 16, 25, ……の数列で 10 番目の数は□です。

⑥ ある学校の生徒は全校で 850 人います。女子はそのうちの 52% なので、男子は□人です。

計算らん

①	②	③	④	⑤	⑥

①, ②は 1 点      ③～⑥は 2 点

# 初段 A-12

分 秒

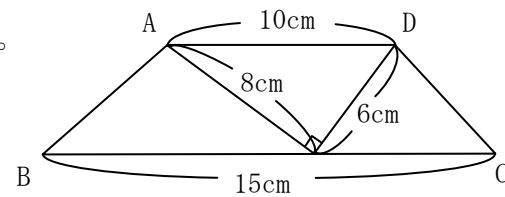
次の  にあてはまる数を答えなさい。

①  $1\frac{1}{2} \div 0.75 + 0.25 \div \frac{1}{4} =$

②  $\left(\frac{5}{16} + 1.75\right) \div$    $-\frac{1}{4} = \frac{1}{8}$

③ 鉛筆 6 本とノート 5 冊が買えるお金で、このノートが 7 冊買えます。またこの鉛筆 2 本とノート 3 冊買うと 990 円です。ノート 1 冊の値段は  円です。

④ 右の台形 ABCD の面積は   $\text{cm}^2$  です。



⑤  0,  1,  2,  3,  4 の 5 枚のカードで、3 けたの奇数は  個できます。

⑥ 昨年から 8% 値上がりして 8640 円になった品物を、来年は 8960 円で売ろうとします。この品物は 2 年間で  % 値上がりしたことになります。

計算らん

①	②	③	④	⑤	⑥

①, ②は 1 点      ③~⑥は 2 点

# 初段 A-13

分 秒

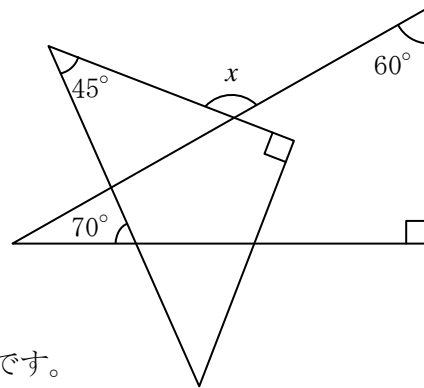
次の□にあてはまる数、または、文字を答えなさい。

①  $1.25 \times 1\frac{3}{5} + 3.4 \div 2\frac{5}{6} = \square$

②  $1.34 \div \left(1\frac{7}{25} + 1.4\right) \div \square = \frac{4}{7}$

③ ある仕事をA君は48分で、B君は32分で終わります。この仕事を、A君とB君の2人でいっしょにすると、□分□秒で終わります。

④ 右の図で、 $x$ の角度は□度です。



⑤ 平年のちょうど真ん中の日は□月□日です。

⑥ あるクラスの生徒45人のうち、弟のいる人は全体の $\frac{2}{5}$ で、妹のいる人は弟のいる人よりも3人少なく、弟も妹もない人は22人です。弟も妹も両方いる人は□人です。

計算らん

①	②	③	④	⑤	⑥
		分 秒		月 日	

①, ②は1点 ③~⑥は2点

# 初段 A-14

分 秒

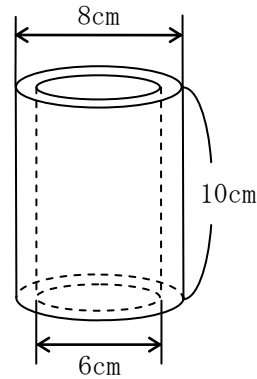
次の  にあてはまる数を答えなさい。

①  $1\frac{5}{6} \div 2.2 - 1\frac{7}{15} \times \frac{5}{11} = \text{  }$

②  $(1.25 - \text{  }) \times \frac{2}{3} + \frac{1}{4} = \frac{7}{12}$

- ③ ある野球場で前売り券を発売し始めたとき、すでに 600 人が並んでいて、毎分 20 人の割合で行列に加わっていくものとします。発売窓口が 1 つのときは 15 分で行列がなくなるといいます。発売窓口が 2 つのときは  分で行列はなくなります。

- ④ 下の立体の体積は   $\text{cm}^3$  です。  
ただし円周率は 3.14 とします。



- ⑤  $\frac{27}{13}, \frac{30}{17}, \frac{33}{21}, \frac{36}{25}, \dots$  の数列で、約分して 1 となる分数が出てくるのは  番目です。

- ⑥ 庭は、しき地全体の  $\frac{3}{4}$  で、しばふは庭の  $\frac{2}{5}$  です。このとき、しばふはしき地全体の  倍です。

計算らん

①	②	③	④	⑤	⑥

①, ②は 1 点      ③~⑥は 2 点

# 小問完成



初段

ページ	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12	A13	A14
得点														

氏名	
----	--

合計	点/140点
----	--------

110点以上で合格です。